

2005



国立歴史民俗博物館 研究報告

- 中近世移行期の『鉄炮之大事』・『南蛮流秘伝一流』にみる技術と呪術 井原今朝男
近世博多祇園山笠における当番町制度と当番費用徴収法 宇野功一
『日本名山図会』と浮世絵の風景表現 大久保純一
霊元院仙洞における歌書の書写活動について 酒井茂幸
名主座における村落内身分の研究 藪部寿樹
時間と歴史表象 寺田匡宏
旧幕府陸軍の解体と静岡藩沼津兵学校の成立 樋口雄彦
古代城柵の研究(一) 阿部義平
東京府における明治天皇聖蹟指定と解除の歴史 北原糸子
市のたつ街 西谷大

【研究ノート】

【公募型企画展示】「ドキュメント災害史1703-2003
地震・噴火・津波,そして復興」の記録 西谷大

【調査研究活動報告】

博物館教育員実習の試行(2000~2003) 小島道裕
立ちこめる記憶の重さ 寺田匡宏

【資料紹介】

小松豊孝太夫記いざなぎ流御祈禱資料『日月祭、託宣作法』 松尾恒一
阪神大震災と語り 寺田匡宏

高橋 敏先生を送る 久留島浩

高橋 敏年譜・著作目録

第121集

平成17年3月

**国立歴史民俗博物館
研究報告
第121集**

平成 17 年 3 月

目次

中近世移行期の『鉄炮之大事』・『南蛮流秘伝一流』にみる技術と呪術	井原今朝男	1
近世博多祇園山笠における当番町制度と当番費用徴収法	宇野功一	45
『日本名山図会』と浮世絵の風景表現	大久保純一	105
霊元院仙洞における歌書の書写活動について	酒井茂幸	131
名主座における村落内身分の研究	蘭部寿樹	165
時間と歴史表象……ミュージアムにおけるその表現の試み／阪神大震災を中心として	寺田匡宏	183
旧幕府陸軍の解体と静岡藩沼津兵学校の成立	樋口雄彦	199
古代城柵の研究（一）……城柵官徳説の批判と展望	阿部義平	257
東京府における明治天皇聖蹟指定と解除の歴史	北原糸子	285
市のかつ街……交易からみた多民族の交流	西谷 大	339
〔研究ノート〕		
〔公募型企画展示〕「ドキュメント災害史1703—2003 地震・噴火・津波、そして復興」の記録	西谷 大	401
……展示の過程と構成		
〔調査研究活動報告〕		
博物館教育員実習の試行（2000—2003）	小島道裕	423
立ちこめる記憶の重さ……ドイツ・ポーランド・イギリスのミュージアムにおける戦争	寺田匡宏	433
〔資料紹介〕		
小松豊孝太夫記いざなぎ流御祈禱資料『日月祭、託宣作法』	松尾恒一	225
阪神大震災と語り……映像「風が運んだ救援隊2003」について	寺田匡宏	455
高橋 敏先生を送る	久留島浩	475
高橋 敏年譜・著作目録		478

Bulletin of the National Museum of Japanese History vol.121

Contents

IHARA Kesao Technology and Magic as Seen in the “Teppo no Daiji” and “Nanban School Book of Secrets” from the Period of Transition in the Middle of the Early Modern Period	1
UNO Kouiti The System of Turns by Chous and the Method to Collect Festival Funds in Chous for Hakata Gion-Yamakasa During the Edo Period	45
OKUBO Jun'ichi “Nihonmeizanzue” and the Representation of Landscapes in Ukiyo-e	105
SAKAI Shigeyuki On the Transcription Activities of Books on Japanese Poetry in Reigen Imperial Palace	131
SONOBE Toshiki A Study of the Local Status of Villagers in the Myoshu-za	165
TERADA Masahiro Time and Historical Representation: A Museum Experiment on their Representation; Centered on the Great Hanshin Earthquake	183
HIGUCHI Takehiko The Dissolution of the Shogunate's Army and the Establishment of the Numazu Military Academy in the Shizuoka Feudal Domain	199
ABE Gihei Research on Ancient Castle Ramparts (Part One): Criticism of the Government Office Theory and Outlook	257
KITAHARA Itoko The Historic Sites Connected with Emperor Meiji: History of its Designation and Cancellation	285
NISHITANI Masaru Towns with Markets: The Interaction of Various Ethnic Groups from the Perspective of Trade	339
Research Notes NISHITANI Masaru Record of Open-Type Program Exhibition Documentary: History of Disaster 1703 -2003 Earthquake, Eruption, Tsunami and Reconstruction ; Composition of Exhibition Process	401

Report on Investigation and Research Activities

KOJIMA Michihiro
Study on the Curriculum for Training Course of Museum Educator423

TERADA Masahiro
The Representation of Memories of WW II and the Holocaust in Museums in Europe433

Research Materials

MATSUO Kouichi
written by Komatsu Toyonori Tayuu-Priest “Sun and Moon Festival, and Ritual of Oracle”225

TERADA Masahiro
Narrative about the Great Hanshin Earthquake: How did Volunteers Tell Memories of
their Activities455

KURUSHIMA Hiroshi
Farewell to Professor TAKAHASHI Satoshi475

Chronology and Bibliography of TAKAHASHI Satoshi478

「国立歴史民俗博物館研究報告」寄稿要項

- 1 国立歴史民俗博物館研究報告（以下「研究報告」という）は、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸科学に関する論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 2 研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - 一 国立歴史民俗博物館（以下「博物館」という。）の教職員（客員教員を含む。）
 - 二 運営会議委員
 - 三 名誉教授
 - 四 博物館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
 - 五 特別共同利用研究員のうち受入れ期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
 - 六 博物館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
 - 七 その他博物館において適当と認められた者
- 3 原稿を寄稿する場合は、論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、博物館の研究報告編集委員会（以下「編集委員会」という）において行う。
- 4 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、編集委員会に相談するものとする。
- 5 特殊な文字、記号、印刷方法が必要な場合は、編集委員会に相談するものとする。
- 6 寄稿する論文には、原則として和文要旨を付けるものとする。また、英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。なお、論文以外については、希望により編集委員会の判断のうえ、英文要旨を載せることができる。
- 7 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しないが、写真・図版等は論文表現のうえで必要最小限にとどめる。また、編集委員会の判断により、全体の分量等の関係から圧縮や分割掲載を指示する場合がある。
- 8 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
- 9 寄稿された原稿は、編集委員会において査読者を決め審査のうえ、採否を決定する。
- 10 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 11 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地

国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会（代表電話 043-486-0123）

〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕

館外委員（五十音順）

後藤 直 東京大学大学院人文社会系研究科
田中宣一 成城大学文学部
濱島正士 別府大学文学部
保谷 徹 東京大学史料編纂所

館内委員

澤田和人 情報資料研究系
常光 徹 民俗研究系（編集委員長）
村木二郎 考古研究系
山本光正 歴史研究系
永嶋正春 情報資料研究系（研究委員長）

国立歴史民俗博物館研究報告 第121集

●
平成17年（2005）3月25日 第1版第1刷発行

（非売品）

発行所

●
大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)

印刷・製本所

●
(株)ぎょうせい

〒167-8088 東京都杉並区荻窪4-30-16 ☎03-3269-1341(代)

〔装丁〕 中山銀士・佐藤睦美

〔本文レイアウト〕 三好寛佳

Bulletin of the National Museum of Japanese History

Technology and Magic as Seen in the “Teppo no Daiji” and “Nanban School Book of Secrets”
from the Period of Transition in the Middle of the Early Modern Period

IHARA Kesao

The System of Turns by Chous and the Method
to Collect Festival Funds in Chous for Hakata Gion-Yamakasa During the Edo Period

UNO Kouiti

“Nihonmeizanzue” and the Representation of Landscapes in Ukiyo-e

OKUBO Jun'ichi

On the Transcription Activities of Books on Japanese Poetry in Reigen Imperial Palace

SAKAI Shigeyuki

A Study of the Local Status of Villagers in the Myoshu-za

SONOBE Toshiki

Time and Historical Representation

TERADA Masahiro

The Dissolution of the Shogunate's Army and the Establishment
of the Numazu Military Academy in the Shizuoka Feudal Domain

HIGUCHI Takehiko

Research on Ancient Castle Ramparts (Part One)

ABE Gihei

The Historic Sites Connected with Emperor Meiji: History of its Designation and Cancellation

KITAHARA Itoko

Towns with Markets

NISHITANI Masaru

Research Notes

Record of Open-Type Program Exhibition Documentary:

History of Disaster 1703-2003 Earthquake, Eruption, Tsunami and Reconstruction

NISHITANI Masaru

Report on Investigation and Research Activities

Study on the Curriculum for Training Course of Museum Educator

KOJIMA Michihiro

The Representation of Memories

TERADA Masahiro

Research Materials

written by Komatsu Toyonori Tayuu-Priest “Sun and Moon Festival, and Ritual of Oracle”

MATSUO Kouichi

Narrative about the Great Hanshin Earthquake

TERADA Masahiro

Farewell to Professor TAKAHASHI Satoshi

KURUSHIMA Hiroshi

Chronology and Bibliography of TAKAHASHI Satoshi

ISSN 0286-7400

vol. 121
2005